

授業内容

みんなで守ろう! まちの安全・安心

まちづくりの最も基本「防犯・防災・交通安全」

たくさんの人たちが、みんなが安心して暮らせるように、また、何かあったときに、みんなで助け合うことができるように、見守り、啓発、訓練など…さまざまな活動をしています。



ハイ!!

「あいさつ」はとっても簡単な“防犯活動”です。

不審者の撃退や地域の絆づくりにつながりますが、みんな元気にあいさつしてくれてるかな?



真剣なまなざし…!



赤パトや防犯ステッカーを活用して、地域全体で防犯に取り組んでいることをアピールしています。みんなで力を合わせて不審者を追い払いましょう!

家具の固定、非常持ち出し袋の整理、避難場所の確認など、まずは自分の身を守るために事前にできることから始めましょう。起震車の体験や防災訓練などに参加して、災害時を想定することも大切です。



いつ来るか分からない…でも大きな地震はかならず来ます!実際に災害がおきたとき、もうすぐ中学生になる6年生のみんなには、小さな子を助けてあげられる頼もしいお兄さん・お姉さんになってほしいです。

大人から子どもへ「メッセージ」

- まちでは、パトロールや交差点の立ち番などを行い、たくさんの方がみんなのことを見守っています。
- みんなも、まずは自分の身は自分で守ることが大切です。
- 地震や火事など、災害がおきたら、みんなもできることをして周りの人を助けましょう。
- 日ごろから、たくさんの人とふれあい、地域の絆を強めておくことで、いざというときの助け合い・支え合いにつながりましょう。



子どもから大人へ「感想」

- 「あいさつ」なら、私たちにも簡単にできる。これからは、いつも見守ってくれている地域の皆さんに感謝の気持ちも込めてあいさつしたいです。
- こんなにたくさんの方が、安心して暮らせるように、こんなにいろいろな活動をしているなんて知りませんでした。これからは、私もみんなとつよに、ちよつとお手伝いのできたらいいなと思いました。
- まずは自分の身を守るために、帰ったら、お父さん・お母さんに家具の固定をしてもらおうようにお願いします。

